

連 合 新 潟

第362号 2021.4.15
日本労働組合総連合会
新 潟 県 連 合 会
〒950-8558 新潟市中央区新光町6-2
TEL 025(281)7555
FAX 025(281)7556
発行人 牧 野 茂 夫
題 字 宮 崎 風 穂
定 価 1部5円

購読料は会費に含む

4月の主な活動

- 9日 食と環境ネットワーク 幹事会
- 10日 土曜相談会
第2回女性委員会
第3回青年委員会
- 15日 第6回四役会議
メーデー運営委員会
- 21日 第6回執行委員会
(闘争委員会)
- 29日 第92回
新潟県中央メーデー

連 合 新 潟
ホームページ



「妥結ミニマム基準」を設定

これからヤマ場をむかえる中小・地場組合への後押しとなるよう連合新潟では「妥結ミニマム基準」を設定しました。この妥結ミニマム基準額は、交渉組合の指標的役割と県内地場形成、さらには未組織労働者を抱える企業へ波及させることが狙いでもあります。

「人への投資」こそが未来を作る

2021春季生活闘争勝利！中小地場総決起集会を開催

3月27日、新発田市生涯学習センターで、下越地協との共催で春季生活闘争中小・地場総決起集会を開催し、3構成組織の代表が決意表明を行いました。

日教組・長谷川直紀さん（新潟県教職員組合下越支部）からは「新型コロナウイルス感染拡大で、もともと多忙な学校現場が、消毒作業、健康観察、通常の学校生活の変更、行事の見直しなどで教職員が長時間労働となり、疲弊しながらも子供たちの笑顔のために頑張っている。民間の賃金が上がれば景気の向上につながる。」電力総連・遠藤登志夫さん（東北電力労組東新潟火力支部）は「ウイルス禍において電力の安定供給と感染防止に取り組んでいる。組織ごとの個別事情に応じた要求を行って、回答は各社の経営状況で差がある

ものの、全体では厳しい交渉になっている。しかし懸命に努力し、会社や社会を支えている組合員の貢献に報いるべく、引き続き交渉に臨んでいく。」JEC連合・富樫覚さん（北興化学労組新潟支部）からは「2021闘争は各組合で厳しい交渉が予想される。しかし厳しい情勢を理由に、労働組合がステージに上がらない選択をしてはいけない。自信をもってステージに立ち、将来につながる、何らかの成果を勝ち取れるよう取り組んでいこう。全組織、全組合が結集し、ウイルスに負けない力強い団結で要求を勝ち取ろう。」と、それぞれが強く熱い思いを表明しました。感染症収束が見通せず、参加要請を続けた中でも、会場に集った102人の大きな拍手で思いを共有しました。

集会アピールを読み上げる下越地協・吉田事務局次長



また集会終了後は、新発田市内の商業施設の一角を借りて街頭宣伝を行い、買い物に來られた市民にマスクを配布しながら、連合の取り組みを訴えました。

集会と街宣の様子の一部をYouTube「連合新潟TV」にもアップしています。ぜひご覧ください。

2021春季生活闘争連合新潟の妥結ミニマム基準 賃金カーブ維持相当分4,500円と 賃金改善分500円をあわせ 5,000円以上をめざす

その基準額は、「賃金カーブ維持相当分の4,500円」を確保することを前提に、これまでの流れを継続していく必要性を考慮し、賃金改善分を500円以上として、合計5,000円以上を確保すること」としました。この基準額は前年同額ですが、格差是正を実現するためには、本来昨年以上の引き上げ基準が必要であることも意識しなければなりません。

また3月30日の拡大闘争委員会では、各構成組織の取り組み状況を報告し合い、情勢の確認も行いました。先行組合が引き出した回答を最大限活かして、後に続く組合の交渉環境を確保するため、一層連携を強化していきましょう。

2021春季生活闘争

新潟県知事要請

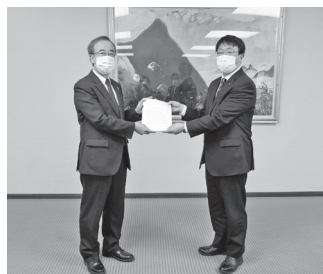
現場の声を県へ

3月6日、新潟県庁にて、あるが、7年継続している2021春季生活闘争における新潟県知事への要請を行いました。

はじめに、牧野会長から花角知事に要請書を手交し、その後、意見交換を行いました。今年の要請内容は、「中小企業への同一労働同一賃金の適用に対する周知の徹底」「女性活躍推進法の一部改正における企業への指導」「ウイルス禍における雇用維持対策の取り組み」など15項目です。

牧野会長から、「ウイルス感染症の拡大で大きくダメージを受けている企業も

「妥結ミニマム基準」を設定



雇用を守るための政策を要請

新潟県の企業は中小企業が主であり、春季生活闘争もこれから本番です。連合新潟としても、報告をいただいている各組織の回答・妥結の情報を開示していくとともに、労働組合の取り組みをバックアップしていきます。



日本ハム惣菜労組（フード連合）
3月8日



佐渡汽船運輸労組（運輸労連）
3月11日



有沢製作所労組（UAゼンセン）
3月12日



柏崎市職員労組（自治労）
3月16日



連合新潟では牧野会長、副事務局長、各地協事務局長による加盟組合激励訪問を行っています。

3月8日の県央地域を皮切りに3月11日は佐渡地域、3月12日は上越地域、3月16日は下越地域とこれまで16日は柏崎地域とこれまで18組合を訪問しました。

4月以降も新潟、下越、中越地域に訪問する予定です。積極的な意見交換を行い2021春季生活闘争をと

今年も激励訪問実施中

